令和7年度の取組結果について

【長寿社会課】

1　現状分析・課題抽出・施策立案

（1）地域の医療・介護の資源の把握（旧ア）

本市のホームページに、市内医療介護機関等の情報に関するリンク先を掲載。

（2）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討（旧イ）

・　旭川市在宅医療及び介護連携推進検討会の開催（当会議）

（前回開催）令和７年１２月４日

（3）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進（旧ウ）

・　（前年度から継続）医療と介護の連携推進に関するチラシを配付し、普及啓発を行っている。

2　対応策の実施

（1）医療・介護関係者の情報共有の支援（旧エ）

・　（前年度から継続）「あさひかわ安心つながり手帳」を作成し配付。

【令和７年度実績】　配付数　１，４９７冊

・　「わたしのこれからシート」を作成し配付。

（2）在宅医療・介護連携に関する相談支援（旧オ）

（前年度から継続）旭川市在宅医療・介護連携相談窓口の設置（委託先：市立旭川病院）

【令和７年度実績】

相談件数：１４件（電話：１３件、来所：０件、その他：１件）

医療・介護関係者との連携：３６回

地域住民への普及啓発：６回

（３）医療・介護関係者の研修（旧カ）

・長寿社会課による取組

企画の要旨　　利用者の思い・価値観・人生観を尊重し、寄り添いながら、ACPの実際について、学ぶ。
日時　　令和７年８月２２日（金）１４：００～１５：３０
場所　　旭川市役所総合庁舎７階　大会議室A
対象者　　地域包括支援センター職員
参加者数　　５６名

・地域包括支援センターによる取組

企画の要旨　旭川市在宅医療・介護連携相談窓口の紹介、窓口の活用方法を説明する。
日時　　令和７年７月１１日（金）　午後２時００分～午後４時００分
会場　　永山住民センター
対象者　　・医療機関職員
・地域包括支援センター職員
・介護サービス事業所等職員（居宅介護支援事業所、小規模多機能型事業所、訪問看護事業所等）
参加者数　４５名

企画の要旨　ACPについて理解を深め、在宅でのACPの必要性を理解いただけるよう講師を行う。
日時　　令和７年１１月１４日（金）　午後２時００分～午後４時００分
会場　　永山住民センター
対象者　　・医療機関職員
・地域包括支援センター職員
・介護サービス事業所等職員（居宅介護支援事業所、小規模多機能型事業所、訪問看護事業所等）
参加者数　３８名

（４）地域住民への普及啓発（旧キ）

ア　在宅医療・介護ガイドブックの改訂・配付（昨年度から継続）

ＡＣＰに関するページを作成し、関係者向け研修会や市民講演会等での配付。他にも市有施設や医療機関等への配付。

イ　地域住民向けの講座等の開催

（ア）令和７年１０月１１日実施分（健幸保健部と共催）

目的・テーマ　人生の最期を住み慣れた地域や自宅で迎えたいとするニーズが高まっていると言われており、本市においても在宅で最期を迎える方が年々増えており、今後も更に在宅医療を望む市民が多くなることが想定される。
市民が将来にわたって安心して暮らし続けていくことができるよう、地域住民に対し在宅医療に関する理解を促進することを目的に、旭川市内で在宅医療に尽力する訪問看護師及び作業療法士を講師とする市民講演会を開催する。
日時　　令和７年１０月１１日（土）午前８時４５分～午前１２時００分
会場　　旭川市大雪クリスタルホール国際会議場（大会議室）（旭川市神楽３条７丁目）
講師　　有限会社訪問看護ステーションモモ　所長　訪問看護師　青木　智香子氏
森山メモリアル病院　訪問リハビリ東出張所　作業療法士　佐伯　めぐみ氏
対象者　　一般市民
参加者　　９８名
開催方法　　集合形式
内容　　講話
演題１「自宅でも安心して最期を迎えるために～本人の想いを尊重した在宅医療での訪問看護の役割～」
演題２「ご自宅での生活を応援します～お家でできるリハビリ～」

（イ）令和８年３月１５日実施分（市立旭川病院地域医療連携課　在宅医療市民講演会としても実施）

目的・テーマ　市民が自らどこで最後を迎えるか選択しが持てるよう、ACPの必要性を理解してもらうことを目的とする。
日時　令和８年３月１５日（日）午前１０時～午後１２時００分
会場　市立病院　大会議室
講師　⑴　旭川赤十字訪問看護ステーション　所長　訪問看護師　五林　郁子氏
⑵　住宅型有料老人ホームReHOPE旭川神楽
居相談窓口　佐々木　由希子氏、看護管理責任者　中島　優子氏
対象者　一般市民
参加者　６８名
開催方法　集合形式
内容　講話
演題１　「自分らしく生きるための訪問看護とACP～家族と地域で支える医療のかたち～」
演題２　「時代とともに変化する看取りのかたち～住宅型ホスピスで過ごす日々～」

ウ　令和７年度　旭川市在宅医療・介護パネル展

日時　令和７年１２月１０日（水）～１２月２４日（水）
場所　総合庁舎１階　ロビースペース
主催　長寿社会課地域支援係と旭川市在宅医療・介護連携相談窓口（市立旭川病院委託事業）との共催により開催



3　対応策の評価、改善

事業評価指標項目

別紙　報告事項資料④のとおり

4　事業における留意事項

在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携（旧ク）

・「令和７年度　上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会」に参加
（令和７年８月４日及び令和８年３月３日　いずれもＺＯＯＭ開催）

・「令和７年度　上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療・医療連携推進情報交換会」に参加
（令和７年６月１６日及び令和８年３月１６日）

【保健総務課】

〇市民講演会の開催

取組項目（旧キ）地域住民への普及啓発

長寿社会課と共同して開催。詳細は長寿社会課分に記載。

〇関係者向け研修会の開催

取組項目（旧カ）医療・介護関係者の研修

目的	在宅医療に関する知識や関心を高める機会とし、在宅医療に従事する医療専門職の確保及び質の向上を図ること。
日時	令和８年１月３１日（土）午後３時～午後５時３０分
会場	旭川市総合庁舎７階　大会議室Ｂ（旭川市７条通９丁目）
講師	社会医療法人財団大和会　東大和ホームケアクリニック　院長　森　清　医師
対象者	在宅医療に携わる、あるいは関心のある医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師等
参加者	４３名
開催方法	集合形式
内容	講話 演題　「御自宅でこそ　そのひとらしく」を共に応援する仲間つくり

〇広報誌「こうほう旭川市民「あさひばし」」への特集記事掲載

取組項目（旧キ）地域住民への普及啓発

掲載号	令和７年８月号
タイトル	在宅医療とそれを支える人々
内容	・在宅医療についての説明 ・在宅医療に従事する医師・訪問看護師、及び養成学校の教員・学生へのインタビュー ・相談窓口の紹介

〇「在宅医療・介護ガイドブック」の配付

取組項目（旧キ）地域住民への普及啓発

関係者向け研修会や市民講演会等での配付

市有施設や医療機関等への配付